



OS 交配

四葉胡瓜

YS-30

ハウス周年栽培

主枝着果

3月播き 40～50%

7月播き 30～40%



株式
会社

埼玉原種育成会

OS 交配

四葉胡瓜



YS-30

抜群の色・テリ・食味、驚喜の果形・果揃い・収量構成で
秀品率・収量も最高

特 性

適作型	ハウス 周年栽培	果長	27～29cm 太さ3cmで140gぐらい
雌花率	主枝:3月播き 40～50% 7月播き 30～40% 側枝:60～70% 1節1～2果成り	果形	良く整った円筒形で、特に肩・尻の形や果形の安定性は抜群果揃いも極めて良く、秀品率がとても高い
主茎	太めで中節間	果色	濃緑色で、高温期でも退色しない
側枝	太さ中位で中節間 発生は良い	果皮	光沢に優れ、トゲ、シワの発生がバランス良く品位が高い
孫枝	中～短節間で発生は良い	食味	果皮が柔らかく、果実の締まり良く、食味は良好
葉	濃緑色で角型 大きさは中～小さめ	収量	果実の肥大が良く、初期から末期まで安定した収量構成で多収となる
草姿	葉柄が垂れず受光性が良い	耐病性	ウドンコ病、褐斑病に強い
草勢	果実の連続した肥大をもたらす草勢で末期まで安定する		

【栽培のポイント】小葉の品種であるが、旺盛作りを意識せず中位の生育を図る。

★栽植本数と育苗

小葉の品種であるがあまり密植にしないことが栽培のコツである。雨除けハウス栽培で3.3㎡あたり3.5～4本位、露地ネット栽培では3～3.5本位が良い。

育苗する場合は若苗過ぎたり老化苗にしない。

接木台木はブルームレスの場合、OS交配ゆうゆう輝(黒タイプ)、ブルーム台木ではOS交配王金ウルトラ南瓜が良い。

★整枝

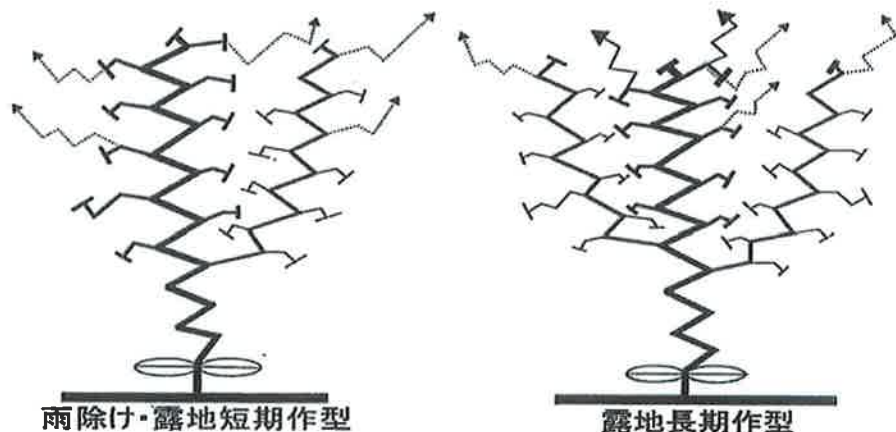
主枝摘芯は160cm程度の低めにし、株元まで光が当たるようにする。下段の側枝を1～2本伸ばし、主枝側枝の2～3本仕立てが良い。その他の側枝は、雌花着生を見ながら1～2節摘芯する。

なお、草勢が弱い場合は、中上段の側枝を2～3本残し、その後の草勢に応じて放任あるいは摘芯をする。孫枝は込み具合や草勢により1～2節摘芯または放任とする。あまり放任し過ぎると、過繁茂による肥大不良の原因となるので注意する。

★施肥

元肥は一般よりやや多めが良い。生育スピードの早い作型では、初期～中期でのバランスの良い肥効がその後の草勢や品質、収量に影響するので施用前に土壌検定に基づく施肥設計をすると良い。

追肥は通常早めが良いが、1回の量を多くしない。10aあたりN成分で1Kg位を収量・草勢を見て5～7日おきに施用すると良い。



★灌水

定植の根付き水はタップリ行う。灌水チューブ等を用意し、強光線＝高温＝適湿となるような時折の灌水は効果が高い。

夏時期、通路が乾き過ぎないようにワラや堆肥でのマルチングも効果的。

★摘葉

最初の最盛期を過ぎる頃から、古い日陰葉や込み過ぎた部位を1回に1～2枚を限度として摘み、新葉の充実を図ると良い。常に全体に亘り収穫果が見え隠れする程度に整えると良い。



きゅうり・かぼちゃ・メロン 育成元
株式会社 埼玉原種育成会
〒346-0105 埼玉県久喜市菖蒲町新堀 2,616 番地
TEL: 0480-85-0854 (代) FAX: 0480-85-0407



OS 交配種子 発売元
株式会社 シード
〒346-0105 埼玉県久喜市菖蒲町新堀 2,616 番地
TEL: 0480-85-7211 (代) FAX: 0480-85-0407